【第１号議案】

平成30年度事業報告

自 平成30年4月　1日
至 平成31年3月31日

1. 会員増強事業
・30年度の会員増強運動統一月間では、県法連目標31件に対し79件の獲得実績を上げ、達成率で4期連続県下ナンバーワンになることができました。
・全法連からは、年間純増21件の実績から最優秀賞をいただくことが出来ました。
・30年度末の法人会員数は、2,084社で前期比13社増加しました。
また、個人の賛助会員は3名増加し28名となりました。

2. 経営支援事業
・２回の講演会では、経済評論家 岡田 晃氏が「『明治維新150年』から学ぶ日本経済の展望」、経営者・管理職向けに中村 成博氏が「職場のモチベーションアップセミナー」と題して、講演していただきました。
・各ブロック主催の税務座談会は、東金税務署北村副署長の講話のほか、社会保険労務士や弁護士のセミナーを開催した。

3. 租税教育事業
・青年部会の租税教室は、大網白里市の大網小学校、九十九里町の豊海小学校の2校で行いました。
・大網白里市の産業まつりに出店し、税金クイズ・鬼太郎紙芝居・１億円体験などによる租税教育を行いました。

4. 社会貢献事業
・社会貢献事業では、管内39小学校新入学の1年生1,335名に、今回で12回目となる防犯ホイッスルを寄贈しました。
・税に関する絵はがきコンクールでは、23校754点の応募作品がありました。
・ブロック活動では、東金ブロックが八鶴湖の遊歩道にベンチを設置、横芝光・芝山ブロックが芝山中学校入口バス停にベンチを設置、山武ブロックが山武市立大平小学校に児童図書を寄贈しました。
・チャリティーゴルフ大会の募金で購入したAEDを横芝光町に寄贈しました。
・女性部会では、九十九里町の特別養護老人ホーム「九十九里園」の慰問を行い、三味線・民謡・フラダンスを披露し、会員皆様よりご提供いただいた未使用タオルの寄贈も行いました。

5. 福利厚生事業
・福利厚生では、全日本労働福祉協会の協力で生活習慣病健診に延べ345名が受診されました。
・人間ドックの助成制度には125名の申込みがありました。

6. 会員支援事業
・会員支援事業では、会員の親睦を兼ねたチャリティーゴルフ大会を開催し、140名の参加がありました。
・県外一泊研修会は、バス2台に便乗し新潟県方面で行われ65名の参加がありました。